



あとから  
じわじわ  
効いてくる

illustrator ショートカット編

For mac user

**今回のショートカットは、  
描画系のツールより  
「ブラシ」、「塗りブラシ」です。**



# ブラシ



紛うことなき  
“Brushes”の“B”ですね

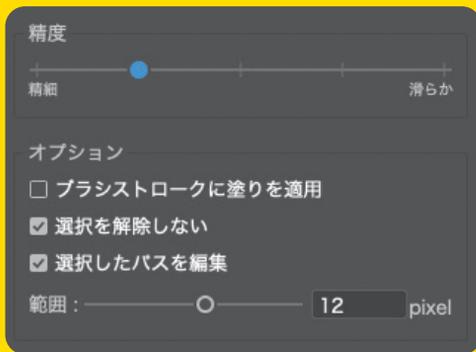
リターン を押して

メニュー画面で

細かく設定できます。

設定内容は鉛筆のものと

ほぼ一緒です。#8参照



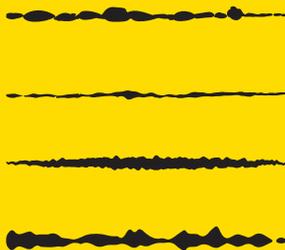
「ブラシパネル」で好きなブラシを選択して使用します。

## ブラシツール

ブラシパネルには自分の好きな筆の形を自作して登録  
することができます。

ショートカットメインのコーナーなので詳しくはまた  
次の機会に。

私の自作ブラシ



登録





# 塗りブラシ

shift



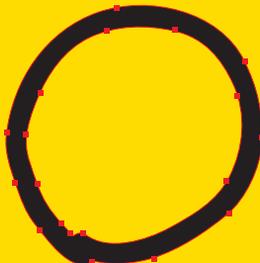
B

ブラシに毛が生えたようなショートカットですね。  
塗りブラシは文字の通り描いた線がベタ塗りの  
パスになります。

描いた線が



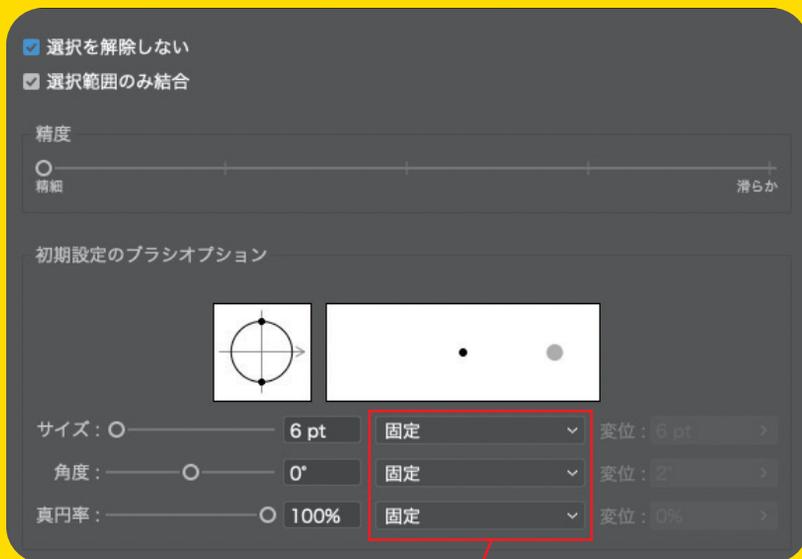
そのままパスに



## 塗りブラシツール

リターン を押してメニュー画面を開くとこんな感じです。

精度は「鉛筆」、「ブラシ」同様、精巧に寄るとより手描き、滑らかに寄るとより補正の効いた滑らかな塗りになります。



ペンタブを使用していると筆圧も選択できます。

## 塗りブラシツール

「選択範囲のみ結合」の  
チェックの有無で

選択を解除しない

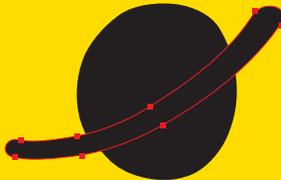
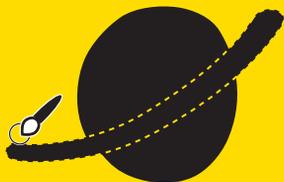
選択範囲のみ結合

選択されていない塗りの上に更に同じ色で塗りブラシを使用した時の処理の仕方が変わります。

描き加えると…

[チェック有]

[チェック無]



結合しない



結合される

結合されるのを避けたい場合はチェックを欠かさず  
入れておきましょう。 ※別の色で描く場合は結合されません。

## 塗りブラシツール

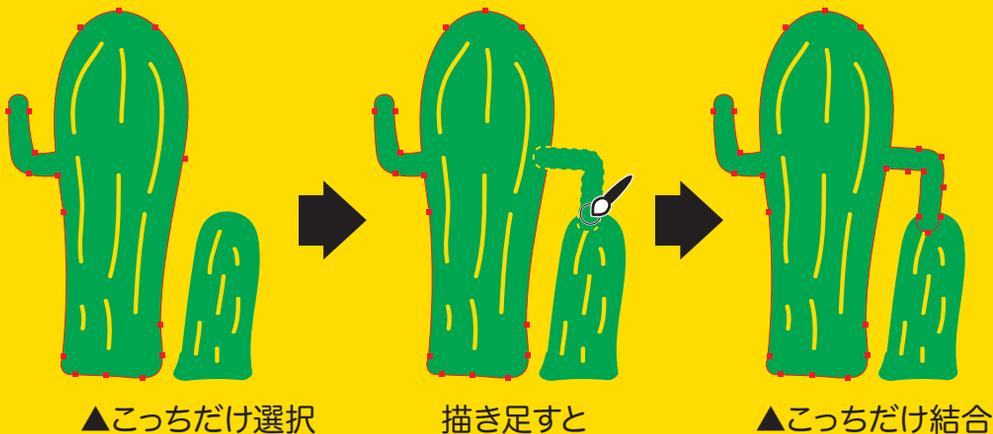
指定の場所のみ結合したい場合は、「選択範囲のみ結合」にチェックを入れ、

選択を解除しない

選択範囲のみ結合

任意のオブジェクトを選択し、同じ色で描画すると同色のオブジェクトが隣接していても

選択したオブジェクトのみ結合させることができます。



## 塗りブラシツール

### 〔ブラシのサイズ変更〕

ブラシサイズはメニュー画面で設定できますが、サイズ変更にも実はショートカットキーが存在しているんです。これすごく助かります。

サイズダウン .....



(カッコ左)



サイズアップ .....



(カッコ右)



一回押すごとに1ptずつ大きさが変化します。  
いちいちメニューを開く手間が省けます。

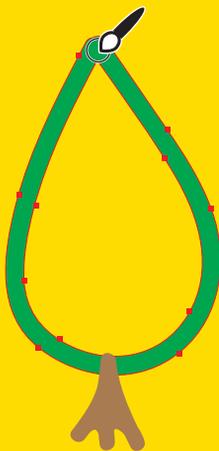
## 塗りブラシツール

大きい塗りなんかは塗りつぶすのが大変ですよね。  
輪郭線をぐるっと描いてしまって内側にできた  
パスだけを削除すればあっという間に  
大きい塗面が出来上がります。

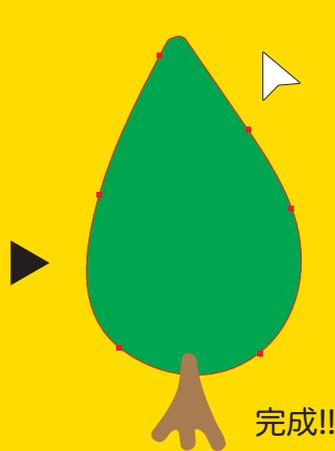
塗りつぶし大変



ぐるっと囲って



内側削除



**塗りブラシは  
ペンタブユーザー向けですが  
覚えるとイラスト作業が  
グッとはかどりますよ。  
また次回!**

**#10につづく**